

2019年2月24日 1day神戸

臨床結果を出せる世界へ in 神戸 テーマ：～膜連結を通じた関節機能障害への介入～

【座学の理解度】

- ・大まかにだが、概念は理解出来たと思う
- ・身体に起こっている原因を全体から考えることの大切さを学びとても勉強になりました。・1day ということで軽く考えていましたが、特にヒアルロン酸を飲むことを聞いてびっくりしました。
- ・座学を受けるのは3回目ですが、1・2回目と比較して少しずつですが内容が理解出来てきたと思いました。また、前回と内容が少し変わっていたのでとても勉強になりました。
- ・考え方やとらえ方を学べた。
- ・今までのPTとしての仕事、学んできたこと、全て本当に全て治療に繋がっていなかったことがわかった。
- ・わかりやすく理解しやすかったです。
- ・A.T ステイル先生のオステオパシー発祥の歴史や概念が分かって理解できた。オステオパシーの発祥や哲学の知識の大切さなどを知り、組織同士の関係で調和して働くことを知った。

【実技の理解度】

- ・触診力・解剖の知識について改めて考えさせられました。
- ・講師の数が多くすぐにアドバイスを貰える。
- ・解剖の知識をより深く勉強しなければいけないと思いました。
- ・頭にアプローチして背屈が改善される等、今まで勉強してきた知識では説明できないことが色々あった。
- ・すごく素晴らしい実技ですが、私の能力がついていかなかったのがいけないと思いました。もっと勉強してきます。
- ・したことに対して結果が目に見えたのが良かった。
- ・アプローチ方法の幅が広がった。
- ・動き一つにも理由が有って、コツが有って施術している。でも上手くできない、当たり前だけど難しい。
- ・今までの感覚と違って、目に見えてはっきり結果がわかり理解できました。
- ・初めてでもわかりやすくサポートして頂いたことです。(股関節に負担をかけない方法等)立ち位置が違う場合のテンションの掛け方、ちょうどいいテンションを追いかける方法が少しわかった。
- ・痛みの部位ではなく、原因を理解し、そこに対してアプローチする。また、筋膜から組織へアプローチして治していくことにびっくりした。

【セミナーを受講しての満足度】

- ・色々な話も聞けた。解剖について、もっともっと勉強しなくてはいけない。
- ・哲学と解剖、神経、骨、などの組織を理解しないことには始まらず奥が深いなと思った。学ぶには相当な覚悟がいると思いました。
- ・全てにおいて新しい発見、PT ではありえない問題手段の見つけ方などがあることが分かった
- ・色々なコースを受講してみたいと思った。
- ・大変勉強になり実技も結果が出せて良かったです。
- ・知識・技術だけでなく、心まで勉強になったため良かった。
- ・今まで訓練しても治療出来なかった方や、内臓など全く気にしていなかったことも、重要だと気付くことができました。
- ・膜の繋がりがとても大切だと感じました。
- ・膜について、繋がり、層について、骨との繋がりを気づかせて頂きました。
- ・新しい感覚・知識が増えてこのまま継続してスキルアップして行きたいと思いました。
- ・膜をアプローチすれば、色々なところに良い影響が与えられることに驚いています。